七宗町の給与・定員管理等について

1 総括

(1) 人件費の状況 (普通会計決算)

区分	住民基本台帳人口	歳出額	実質収支	人件費	人件費率	(参考)
	(R3年1月1日)	A		В	B/A	R1年度の人件費率
R2年度	人	千円	千円	千円	%	%
	3,617	3,708,530	107,608	613,007	16.5	18.5

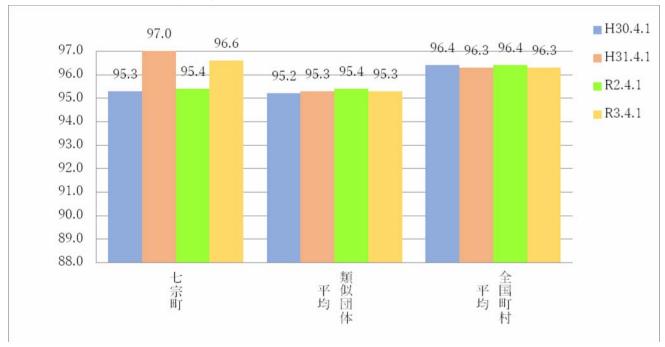
(2) 職員給与費の状況 (普通会計決算)

区	分	職員数	給		Ė	į.	費	
		A	給	料	職員手当	期末・勤勉手当	計	В
R2年	度	人		千円	千円	千円		千円
		67	219	, 110	34,875	90,421	344	, 406

(参考)一人当た	(参考)I-1型
り給与費	平均一人当た
B / A	り給与費
千円	千円
5, 140	4,760

- (注) 1 職員手当には退職手当を含まない。
 - 2 職員数については、令和2年4月1日現在の人数である。また、任期付短時間勤務職員 (再任用職員(短時間勤務))及び会計年度任用職員を含まない。
 - 3 給与費については、任期付短時間勤務職員(再任用職員(短時間勤務))の給与費が含まれているが、会計年度任用職員の給与費は含まれていない。

(3) ラスパイレス指数の状況



- (注) 1 ラスパイレス指数とは、全地方公共団体の一般行政職の給料月額を同一の基準で比較する ため、国の職員数(構成)を用いて、学歴や経験年数の差による影響を補正し、国の行政職 俸給表(一)適用職員の俸給月額を100として計算した指数。
 - 2 類似団体平均とは、人口規模、産業構造が類似している団体のラスパイレス指数を単純平 均したものである。

- ※ 令和3年4月1日のラスパイレス指数が、①3年前に比べ1ポイント以上上昇している場合、
 - ②3年連続で上昇している場合、③100を超えている場合について、その理由及び改善の見込み

経験年数階層区分が移動したことによる変動

(4) 給与改定の状況 ※七宗町は人事委員を設置していません

①月例給

		人事委員:	会の勧告			(参考)
区分	民間給与	公務員給与	較差	勧告	給与改定率	国の改定率
	A	В	A - B	(改定率)		
R2年度	田	田	円	%	%	%
			(%)			

(注)「民間給与」、「公務員給与」は、人事委員会勧告において公民の4月分の給与額をラスパイレス比較した平均給与月額である。

②特別給(期末·勤勉手当)

				人事委員:			(参考)	
⊵	<u> </u>	分	民間の支給	公務員の	較差	勧告	年間支給月数	国の年間
			割合 A	支給月数 B	A - B	(改定月数)		支給月数
R	2年	度	月	月	月	月	月	月

(注) 「民間の支給割合」は民間事業所で支払われた賞与等の特別給の年間支給割合、「公務員の 支給月数」は期末手当及び勤勉手当の年間支給月数である。

(5) 給与制度の総合的見直しの実施状況について

【概要】国の給与制度の総合的見直しにおいては、俸給表の水準の平均2%の引下げ及び地域手 当の支給割合の見直し等に取り組むとされている。

① 給料表の見直し

実施

未実施]

実施内容(平均引下げ率、実施(実施予定)時期、経過措置の有無等具体的な内容(未実施の場合には、その理由))

(給料表の改定実施時期) 平成27年4月1日

(内容) 一般行政職の給料表について、国の見直し内容を踏まえ、平均2%引下げ。激変緩和のため、3年間(平成30年3月31日まで)の経過措置(現給保障)を実施。

他の給料表については、一般行政職給料表との均衡を踏まえて見直しを実施。

②地域手当の見直し ※地域手当の支給なし

③その他の見直し内容

管理職員特別勤務手当及び単身赴任手当について、国と同様に見直しを実施。 (平成27年4月1日実施)

(6)特記事項

なし

職員の平均給与月額、初任給等の状況

(1)職員の平均年齢、平均給料月額及び平均給与月額の状況(令和3年4月1日現在)

①一般行政職

区分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額	平均給与月額
				(国比較ベース)
七宗町	40.1歳	289,100円	322, 300円	309, 100円
岐阜県	42.6歳	325,505円	408,311円	360,757円
玉	43.0歳	325,827円	407, 153円	_
類似団体 I-1型	40.5歳	290,070円	333,334円	314,889円

②技能労務職

			4	公務員				民 間		参考	
	区 分	平均年齢	職員数	平均給料月額	平均給与月額 (A)	平均給与月額 (国比較ベース)	対応する民間 の類似職種	平均年齢	平均給与月額 (B)	A/B	
	七宗町	54.0 歳	4 人	256,600 円	287, 100 円	258, 200 円	-	-	-	=	
	うち用務員	37.0 歳	1 人	- 円	- 円	- 円	用務員	50.3 歳	235, 200 円	=	
	うち運転手	59.7 歳	3 人	270,800 円	310,800円	273,000 円	営業用バス運転手	51.7 歳	350, 300 円	0.8	39
	岐阜県	47.2 歳	121 人	270,626 円	312,010円	286,078 円	_	-	_	=	
	玉	50.9 歳	2, 201 人	286, 947 円	328, 603 円	- 円	-	-	-	=	
類'	似団体 [-1型	53.9 歳	1 人	288, 700 円	309,007円	300,619 円	_	_	_	-	

				参	考		
区 分		年収ベース(試算値)の比較					
		公務員 (C)		民間 (D)		C/D	
七宗町	1	-	円	-	円	-	
うち用	務員	-	円	3, 186, 1	00円	-	
うち運	転手	4, 776, 30	00円	4, 203, 10	00円	1.14	

- ※ 民間データは、賃金構造基本統計調査において公表されているデータを使用している。(平成30年~令和2年の3ヶ年平均)※ 技能労務職の職種と民間の職種等の比較にあたり、年齢、業務内容、雇用形態等の点において完全に一致しているものではない。※ 年収ベースの「公務員(C)」及び「民間(D)」のデータは、それぞれ平均給与月額を12倍したものに、公務員においては前年度に支給された 期末・勤勉手当、民間においては前年に支給された年間賞与の額を加えた試算値である。
 - (注) 1 「平均給料月額」とは、令和3年4月1日現在における職種ごとの職員の基本給の平均 である。
 - 「平均給与月額」とは、給料月額と毎月支払われる扶養手当、地域手当、住居手当、時 間外勤務手当などのすべての諸手当の額を合計したものであり、地方公務員給与実態調査 において明らかにされているものである。

また、「平均給与月額(国比較ベース)」は、比較のため、国家公務員と同じベース(= 時間外勤務手当等を除いたもの)で算出している。

(2) 職員の初任給の状況(令和3年4月1日現在)

区	分	七宗町	岐阜県	国
6月 4二 TA Fish	大 学 卒	182,200円	192,300円	182,200円
一般行政職	高 校 卒	150,600円	157,700円	150,600円
	高 校 卒	147, 900円	155, 500円	_
技能労務職	中 学 卒	139,900円	146,400円	_

(3) 職員の経験年数別・学歴別平均給料月額の状況 (令和3年4月1日現在)

区	分	経験年数10年	経験年数20年	経験年数25年	経験年数30年
加加尔尔	大 学 卒	2,435円		_	_
一般行政職	高 校 卒	2,353円	_	_	_
LL Me M The Will	高校卒	_	_	_	_
技能労務職	中学卒	_	_	_	_

3 一般行政職の級別職員数等の状況

(1) 一般行政職の級別職員数及び給料表の状況(令和3年4月1日現在)

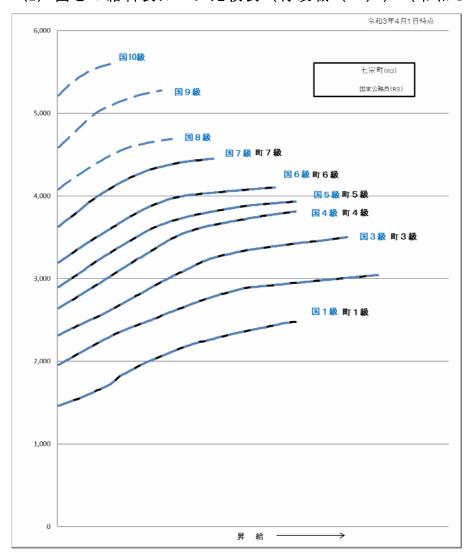
	•	/* · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	2	•		
区	分	標準的な職務内容	職員数	構成比	1号給の	最高号給の
					給料月額	給料月額
			人	%	円	円
7	級	参事・課長	3	5.8	362, 900	444, 900
			人	%	円	円
6	級	課長	8	15.4	319, 200	410, 200
	/19/X	IM IX	G	10. 1		
			人	%	円	円
5	級	課 長 補 佐	7	13.5	289, 700	393,000
			人	%	円	円
4	級	係 長	4	7. 7	264, 200	381,000
1	/1)/	IN IX	7			
			人	%	円	円
3	級	主査	5	9.6	231, 500	350,000
			人	%	円	円
2	級	主任主事	1 2	23. 1	195, 500	304, 200
			,	0,1		
			人	%	円	円
1	級	主事・主事補	1 3	25.0	146, 100	247,600

- (注) 1 七宗町の給与条例に基づく給料表の級区分による職員数である。
 - 標準的な職務内容とは、それぞれの級に該当する代表的な職務である。 まるめのため総計が 100% にならない。 2



(注) 平成27年に6級制から7級制に変更している。

(2) 国との給料表カーブ比較表 (行政職 (一)) (令和3年4月1日現在)



(3) 昇給への人事評価の活用状況(七宗町)

2	令和 3 年 4 月 2 日から令和 4 年 4 月 1 日 までにおける運用	管理	職員	一般職員	
イ.	イ. 人事評価を活用している		0)
	活用している昇給区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分	昇給可能な 区分	昇給実績が ある区分
	上位、標準、下位の区分				
	上位、標準の区分				
	標準、下位の区分				
	標準の区分のみ(一律)				
П.	人事評価を活用していない				
	活用予定時期				

4 職員の手当の状況

(1) 期末手当・勤勉手当

七宗町	岐阜県	国
一人当たり平均支給額(R2年度)	一人当たり平均支給額(R2年度) -
1,426千円	1,68	85千円
(R2年度支給割合)	(R2年度支給割合)	(R2年度支給割合)
期末手当 勤勉手当	期末手当 勤勉手	当 期末手当 勤勉手当
2.55月分 1.90月分	2.55月分 1.90	月分 2.55月分 1.90月分
(1.45)月分 (0.90)月分	(1.45)月分 (0.90)	月分 (1.45)月分 (0.90)月分
(加算措置の状況)	(加算措置の状況)	(加算措置の状況)
職制上の段階、職務の級等による加算措置	職制上の段階、職務の級等によるな	加算措置 職制上の段階、職務の級等による加算措置
役職加算 5%・10%・15%	役職加算 5%~20	0% 役職加算 5%~20%
	管理職加算 15%·2	20% 管理職加算 10~25%

⁽注) ()内は、再任用職員に係る支給割合である。

○勤勉手当への人事評価の活用状況(一般行政職)(七宗町)

	令和3年度中における運用	管理	職員	一般職員		
イ.	人事評価を活用している))	
	活用している成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率	支給可能な 成績率	支給実績が ある成績率	

	上位、標準、下位の成績率		
	上位、標準の成績率		
	標準、下位の成績率		
	標準の成績率のみ(一律)		
口.	人事評価を活用していない		
	活用予定時期		

(2) 退職手当(令和3年4月1日現在)

	七宗町		国			
(支給率) 勤続20年	自己都合 19.6695月分	応募認定・定年 24.586875月分	(支給率) 勤続20年	自己都合 19.6695月分	応募認定・定年 24.586875月分	
勤続25年	28.0395月分	33. 27075月分	勤 続 2 5 年	28.0395月分	33.27075月分	
勤続35年最高限度	39.7575月分 47.709月分	47. 709月 分 47. 709月 分	勤続35年最高限度	39.7575月分 47.709月分	47. 709月分 47. 709月分	
その他の加算(退職時特別)	活置 昇給 なし)		その他の加拿 定年前早期:	算措置 退職特例措置		
1人当たり平均	支給額 15	, 322千円	(割増率2	$\sim45\%$)		

(注) 退職手当の1人当たり平均支給額は、R2年度に退職した職員に支給された平均額である。

(3) 地域手当(令和3年4月1日現在)

制度なし

(4) 特殊勤務手当(令和3年4月1日現在)

支給実績(R2	2年度決算)		368千円	
支給職員1人	当たり平均支給年額 (R2年度決算)	368千円		
職員全体に占	める手当支給職員の割合(R2年度)		1.3%	
手当の種類((手当数)			2
手当の名称	主な支給対象職員	主な支給 対象業務	支給実績 (R2年度決算)	左記職員に対する 支給単価
町営バス 運転手手当	町営バスの運転業務に従事した者	町営バス運転業務	368千円	1月に40,000円 を超えない範囲
感染症防疫 作業手当	感染症菌の付着した物件、付着の危険 がある物件の物理作業に従事した者	感染症 防疫作業	0千円	日額5,000円

(5) 時間外勤務手当

支給実績 (R2年度決算)	12,060千円
職員1人当たり平均支給年額 (R2年度決算)	175千円
支給実績 (R1年度決算)	15,688千円
職員1人当たり平均支給年額 (R1年度決算)	221千円

(注) 職員1人当たり平均支給額を算出する際の職員数は、「支給実績(R2年度決算)」と同じ年度の4月1日現在の総職員数(管理職員、教育職員等、制度上時間外勤務手当の支給対象とはならない職員を除く。)であり、短時間勤務職員を含む

(6) その他の手当(令和3年4月1日現在)

· · · ·					
手 当 名	内容及び支給単価	国の制度との異同	国の制度と異なる内容	支給実績 (R2年度決算)	支給職員1 当たり 平均支給年程 (R2年度決算
扶 養 手 当	・ 配 偶 者 … 月 額 6,500円			7,125千円	237, 50
	・子…1人につき月額10,000円	同じ			
	・父母等…1人につき月額6,500円				
	・16歳から22歳の子…1人につき5,000円加算				
住居手当	・賃貸住宅を借り受け一定額以上の家賃を	同じ		2,851千円	203,67
	支払っている者…27,000円				
通勤手当	・ 交 通 機 関 利 用 者 運 賃 相 当 額			7,789千円	116, 25
	… 限度額55,000円				
	・ 自 動 車 等 利 用 者 … 通 勤 距 離 片 道 (k m)				
	5未満 2,000円	同じ			
	5以上10未満 4,200円				
	10以上15未満 7,100円				
	15以上20未満 10,000円				
	20以上25未満 12,900円				
	25以上30未満 15,800円				
	30以上35未満 18,700円				
	35以上40未満 21,600円				
	40以上45未満 24,400円				
	45以上50未満 26,200円				
	50以上55未満 28,000円				
	55以上60未満 29,800円				
	60以上 31,600円				
管理職手当	・課長級職員に対して定額を支給	同じ		4,714千円	428, 50
	7級 1種 … 45,000円 7級 2種 … 40,800円				
	6級 2種 ··· 35,200円				
宿日直手当	・1回 (4,400円、2,200円)	同じ		2,680千円	86, 43
児童手当	・ 3 歳 未 満 一 律 月 額 15,000円			3,345千円	196, 76
	・2人目の子どもまで 月額10,000円	同じ			
	・3人目以降 月額15,000円				

5 特別職の報酬等の状況(令和3年4月1日現在)

	区 分	給料	月額	等
給料	市区町村長副市町村長	670,000円 565,000円	(参考)類似団体にお 840,000円/ 705,000円/	ける最高/最低額 416,500円 415,000円
報酬	議 副 議 長	255,000円 215,000円 195,000円	395,000円/ 310,000円/ 290,000円/	160,000円 140,000円 130,000円
期末	市区町村長副市町村長	(R2年度支給割合) 4.45月分)	
手当	議 副 議 議	(R2年度支給割合) 4.45月分	}	
退職手当	市区町村長副市町村長	670,000×4年×500/100 13	期の手当額) , 400, 000円 , 780, 000円	(支給時期) 一任期満了後 一任期満了後
	備考			

(注)退職手当の「1期の手当額」は、4月1日現在の給料月額及び支給率に基づき、1期 (4年=48月)勤めた場合における退職手当の見込額である。

6 職員数の状況

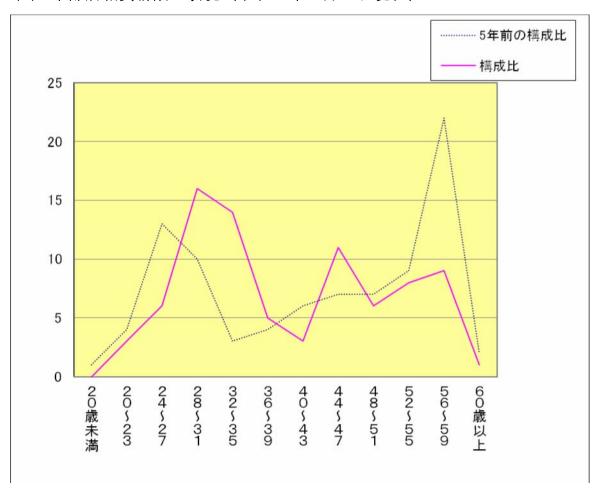
(1) 部門別職員数の状況と主な増減理由

(各年4月1日現在)

								(台午4月1日先往
		区分	職				年	主な増減理由
部門			令和2年	令和3年	増	减	数	
	_	議 会	1	1		0		
普	般	総務企画	24	23	_	- 1		・職員の欠員を会計年度任用職員で補充
	行	税 務	5	5		0		したため
通	政	民 生	15	16		1		・職員が育児休暇を取得するため、代わ
	部	衛 生	3	3		0		りの職員を配置したことによる一時的な
会	門	農林水産	5	5		0		増 員
		商 工	2	3		1		・職員が育児休暇を取得するため、代わ
計		土 木	4	4		0		りの職員を配置したことによる一時的な
								増 員
部		計						<参考>
			59	60		1		人口1万当たり職員数 165.88人
門								(類似団体の人口1万当たりの職員数 180.04人)
	教育	部門	8	8		0		
	消防	部門			_	_		
	小	計						<参考>
			67	68		1		人口1万人当たり職員数 188.00人
								(類似団体の人口1万当たりの職員数 207.89人)
公	水	道	4	4		0		
営	下	水 道	1	1		0		
企会	そ	の 他	7	9		2		・職員が育児休暇を取得するため、代わ
業計								りの職員を配置したことによる一時的な
等部								増 員
門	小	計	12	14		2		
	合	計	79	82		3		<参考>
			[88]	[88]				人口1万当たり職員数 226.71人
				_				

- (注) 1 職員数は一般職に属する職員数である。
 - 2 []内は、条例定数の合計である。

(2) 年齢別職員構成の状況 (令和3年4月1日現在)



			20歳	20歳	24歳	28歳	32歳	36歳	40歳	44歳	48歳	52歳	56歳	60歳	
[<u>×</u>	分		>	>	>	>	>	>	>	>	>	>		計
			未満	23歳	27歳	31歳	35歳	39歳	43歳	47歳	51歳	55歳	59歳	以上	
			人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人
耳	哉 員	数	0	3	6	16	14	5	3	11	6	8	9	1	82

(3) 職員数の推移

(単位:人・%)

年 度 部門別	H28 年	H29 年	H30 年	R1 年	R2 年	R3 年	過去5年間 の増減数(率)
一般行政	64	60	60	60	59	60	-4(-6.3%)
教育	10	8	8	7	8	8	-2 (-20%)
普通会計計	74	68	68	67	67	68	-6 (-8.1%)
公営企業等会計計	14	13	12	11	12	14	0(0%)
総合計	82	88	81	80	79	82	0(0%)

- (注) 1 各年における定員管理調査において報告した部門別職員数。
 - 2 合併した団体にあっては、合併前の年については合併前の旧団体の合計職員数。